

第5回茂原市まちづくり条例策定協議会 傍聴者からの感想

日にち 平成26年5月20日
場所 茂原市役所5階502会議室
傍聴者 4名
感想提出者 2名

【寄せられた感想等】(順不同)

- 情報公開と知る権利について 行政や議会がその任務を遂行していく上で得られた情報はすべて市民のものであるという一番大事なことが認識されていないのではないかと心配になってきた。
- 行政が計画を実行する上で、持っている情報をオープンにするとやりにくいと考え隠すことがあったが、これからはこういうことがないようにしたいし、するべき(今回の図書館移転がその例だと考えている)。
- 昨年9月まで条例提言書づくりに参加した一員として、その後真剣に検討されていることを理解できた。
- 「市民の定義がはっきりしていない」という話が出ていたが、これは早く明確にすべきと考える。住民投票の項にも関係するため。
- 麻生副会長から「このような条例の意義が分からない」という意見が出たが、これはちょっと不可解。参加者の方々には、まず何故この条例づくりが必要になったのか理解してもらう必要があると考える。